

受難節第1主日礼拝

2021年2月21日 午前10時30分

司会 出席役員
奏楽 ヒムプレーヤー

| | | |
|------|---------------------------------|-------|
| 前奏 | | |
| 招詞 | | 司会者 |
| 頌栄 | 21-85番 | 一同 |
| 交読 | 詩編 54篇 | 一同 |
| 聖書 | マタイによる福音書 第4章 1~11節 (新) p. 4 | |
| 祈禱 | | 司会者 |
| 讃美歌 | 21-7番 | 一同 |
| 使徒信条 | 21-93番(4-A) | 一同 |
| 讃美歌 | 21-403番 | 一同 |
| 説教 | 「誘惑に負けないように」 | |
| 祈禱 | | 牧師 |
| 讃美歌 | 21-484番 | 一同 |
| 献金 | 困難にある人々への連帯を祈りつつ | |
| 感謝 | | 献金奉仕者 |
| 主の祈 | 21-93番(5-A) | 一同 |
| 讃美歌 | 21-92番 | 一同 |
| 祝禱 | | 牧師 |
| 後奏 | (黙禱) | |

一からだのご不自由な方はお座りのままでどうぞー

- 礼拝前は静かに心を整えましょう。
- 聖書にあらかじめ目を通しましょう。
- 祈禱中、礼拝堂への入場は待ちましょう。
- 礼拝後は、交わりの時を。

2020年度年間聖句

あなたがたはそれぞれ、賜物を授かっている
のですから、神のさまざまな恵みの善い管理者
として、その賜物を生かして互いに仕えなさい。
(ペトロの手紙 - 4章10節)

今週の祈り

- ・東日本大震災の被災者・被災教会のために。
- ・病や困難の中にある友のために。
- ・神戸愛生伝道所と竹内富久恵牧師のために。

本日の集会

- ・10:30-11:30 主日礼拝
- ・11:30- 「旧約聖書通読リレー」
サムエル記上 11章 (旧)p.443

今週の集会

- ・聖研祈禱会 2月25日(木)10:30-11:30
サムエル記上24章1~23節(旧)p.468

次週の案内

- ・受難節第2主日礼拝 2月28日 10:30-11:30
- 司会 : 出席役員
- 交読 : 詩編 55篇
- 聖書 : マタイ 12章22~32節(新)p.22
- 説教 : 「赦される」 三原牧師
- 献金 : 献金奉仕者
- 奏楽 : ヒム・プレーヤー
- 讃美歌: 21-451(くずしきみ恵み)
21-493(いつくしみ深い)
21-470(やさしい目が)

- ・聖書通読 「旧約聖書通読リレー」
サムエル記下 16章 (旧)p.505

※「お茶の会」は当分お休みしています。

■ 試み・試練・誘惑

新約聖書の時代、いろんな迫害を受けた信者たちは、生きていくために、互いに励ましあって生きていたに違いないと思います。「試み」、「試練」、「誘惑」という言葉が新約聖書の中にたくさん出てきます。注解書を読みますと「試み」はギリシャ語のペイラスモスという言葉から来ており、この言葉が使い方によって「試練」と訳されたり、「誘惑」と訳されています。前後の文脈によって導かれているのです。日本語では、苦痛をとまなう試みは試練、悪に誘う意図がある箇所では誘惑と訳されています。

原語では同じ「試み」という言葉が「試練」となり、「誘惑」となります。試練はつらくて苦しいものですが、それによって人間が練られ、その人の信仰が本当のものであるかどうかを示されます。それが試練の意味であり、私たちはそのような試練に遭うことによって、はじめて成長する事ができるのです。それに対し、誘惑というものは、それによって人間が成長するというよりも、悪に導くものではないかと思えます。そういう意味において誘惑はいつも後ろ向きであって、人間を後退させます。ですから、今受けた試みをどんな基準で意志決定するかが大切な事です。

日野原 重明著「私が経験した魂のストーリー」より

■ 集会報告

| | | |
|-------|----------|------------|
| 主日礼拝 | 2月14日(日) | 男3、女4、計 7名 |
| 聖研祈禱会 | 2月18日(木) | 男2、女2、計 4名 |

※ 当伝道所は 教会内外からの多くの方々の尊い献金によって支えられていることに心から感謝しています。